

肉製品、乳製品製造業における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	12~13	3F作業場内において、商品を置く為のパレットを床に敷く時、パレットが手を滑らせて右足指の上に落下し右母指と第二趾末節骨骨折右足挫傷したものである。	63	—
4	10~11	被災者は包装機で包装作業を行っていた際、同僚がフィルム交換中、フィルム1本が載せてある台車が動き出したのが見えたため、台車を止めようとして台車手すりに手をかけたところ、反動でフィルムが手前に倒れて被災者の足に落下し、左第5趾中節骨骨折を負った。	65	300~499
5	11~12	屠畜場で馬の皮剥ぎ作業中に、吊り下げていた馬の後ろ足がフックから外れ落下し、その勢いで体ごと弾かれ、馬体と近くにあった殺菌槽との間に挟まれて左肩を脱臼した。	40	100~299
6	15~16	当社処理場ホーム下にて、鶏の入ったラック（赤鳥8羽入×14マス）がいくつか倒れてしまった為、作業員4人でラックを立てようとして、80cm位まで立てかけた時、重さに負け倒れてしまい、避けようとしたが避けきれず、ラック（300kg位）の枠が左大腿部に当たり、その後、左足にも当たり負傷した。	49	50~99
6	11~12	工場内で冷凍庫から食肉原材料を出して、カゴから1本ずつ作業台の上に載せる時に、その食肉材を右足の上に落としてしまい負傷した。	36	30~49
6	9~10	小バラシ室のムネラインで製品の入ったカゴを、台車に載せようとした際に手が滑って、カゴを落として左足上に落下し、左足小指に亀裂骨折を負った。	66	100~299
	9~	工場内のパレット置場から、3段に重ねてあったパレットを取り出す際、誤って40		100

6	10	cm程の高さから左足の上に落としてしまい負傷したものである。	63	～ 299
7	14~15	屠場内で、親豚の頭を捌く作業をしている時、作業台から豚の頭が右足に落下し負傷した。	51	100 ～ 299
7	16~17	工場の冷凍庫内で肉（10kg）入りバット（入れ物）を目線高さに重ねてあったバットの上に載せようとしたらきちんと載せきれなくて持ち上げたバットが落ちてきた。そのバットを受け止めようとしたが、そのバットでバランスを崩し転んだ。その拍子にコンクリート床に右手を付いた。	65	10 ～ 29
7	11~12	当社カットセンター内の作業場にて、枝肉を小割にする作業中、レールに吊るした枝肉を真下方向に引いて作業するべきところ、誤って斜めの方向に引いてしまい、枝肉がレールから外に落下し、右手を負傷した。	58	50 ～ 99
9	10~11	第一工場クリーム分離中にクリームを一時ストックするタンクがあるが、そのタンク（10kg程度）を分解する為取り外す際、手からすべり落ち右足の親指に落下し出血、骨折した。	53	100 ～ 299
9	10~11	第2工場加工室において、作業台の樹脂製のまな板（大きさ約横90センチ×縦180センチ、重さ約80kg）を使い、次に作業台を使おうとまな板を一人で動かしていたとき、誤って落としてしまい、左足を負傷した。	24	10 ～ 29
11	17~18	当社工場内にて食肉用牛肉納入作業中、牛肉半頭（長さ2m、重さ220kg）を加工場へ移動させる為、トラックから牛肉を天井吊り下げホイストチェーンフックに牛肉を掛け、押したところフック上のチェーン（鎖）が切れ地面にフックごと牛肉が1m高から落下し、跳ね返った牛肉が強く首に当たりフックの根元が頭に当たり負傷したものである。	37	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html